

塩尻市立図書館

三密を避けるために午前、午後の入れ替え制とし、先着 10 人まで
 受講料 無料
 申込み先 塩尻市立図書館 0263-53-3365
 問合せ先 長野県図書館協会 026-217-9201

11月18日(木)

午前の部	10:30～11:45	中西満義	信州の八景和歌
午後の部	13:20～14:35	福島正樹	木曾と筑摩郡 一なりたちを絵図から読み解く
	14:45～16:00	小松芳郎	中信の山城と戦国時代

中西満義 松本大学非常勤講師、前上田女子短期大学教授。前長野県国語国文学会会長、西行学会・国際熊野学会常任委員。和歌をはじめとして説話・伝承など多角的な視点から西行を研究。著書『西行の和歌と伝承』等

福島正樹 信州大学大学史資料センター特任教授。長野県立歴史館、文化財生涯学習課等に学芸員として勤務。専門は日本前近代史、博物館学。著書『長野県の歴史』『日本中世の歴史2 院政と武士の登場』等

小松芳郎 松本市文書館特別専門員、全国歴史資料保存利用機関連絡協議会参与、信濃史学会会長、松本大学非常勤講師。著書『長野県の農業日記』『松本平から見た大逆事件』『長野県謎解き散歩』等

八十二別館4階(長野市)

三密を避けるために午前、午後の入れ替え制とし、先着 30 人まで
 受講料 無料(要申込み)
 申込み先 公益財団法人八十二文化財団 026-224-0511
 問合せ先 長野県図書館協会 026-217-9201

11月22日(月)

午前の部	10:30～11:45	酒井春人	大室古墳と安曇族
午後の部	13:20～14:35	田中欣一	信州の芭蕉句碑
	14:45～16:00	田中欣一	信州の街道を往く

酒井春人 龍鳳書房代表取締役、長野県出版協会代表。著書『穂高神社と安曇族』『現代「金印」考』(共著)論文「佐久間象山の思想試論」(『長野県近現代史論集』所収)「長野県出版界の歩み」

田中欣一 民俗・日本思想史家。「白馬小谷研究会」主宰。惜命(せきめい)会(歩くことによって生き方を創造する)代表。道・峠・石仏・道元禅師・生と死・文学碑などの研究に従う。第24回(2017年度)信毎賞。主な著書・編書『新更科紀行』『よみがえる旅』『塩の道千国街道』『生と死の風景』『信州の大紀行シリーズ』等

11月26日(金)

午前の部	10:30～11:45	河西克造	信濃の城 その歩み 一城のかたちと役割の変化一
午後の部	13:20～14:35	小林一郎	東北信の御柱
	14:45～16:00	阿部 勇	木曾義仲と東信濃

河西克造 (一財)長野県文化振興事業団 長野県埋蔵文化財センター 調査第一課 課長補佐。専門は日本中世・近世考古学、城郭史。共著『長野の山城ベスト 50 を歩く』『甲信越の名城を歩く - 長野編 -』等、『長野市誌』、『豊野町誌』、『上越市史』等の自治体誌

小林一郎 長野郷土史研究会会長。編著『善光寺縁起物語』『門前町伝説案内 善光寺表参道歩きの基礎知識』等、共著『伝説の寺、善光寺』『語り紡ぐ絵解きのふるさと信濃』等

阿部 勇 長野県立歴史館元総合情報課長、上田歴史研究会会長。著書『上田は信州の横浜だった』『蚕糸王国信州ものがたり』『蚕都信州上田の近代』等、『上田市誌』『上田小県誌』『丸子町誌』等の自治体誌